

報道関係各位

**取締役副社長 車田直昭の代表取締役社長就任**

ドットコムモディティ株式会社

ドットコムモディティ株式会社(本社:東京都渋谷区)は、2006年8月18日付で、取締役副社長の車田直昭が代表取締役社長に就任し、前社長の車田知之が取締役になりましたことをお知らせいたします。

行政の立場から、その健全な振興に努めていた商品先物取引を、オンラインによって変革しようと自らの強い意思で経済産業省を退職し、勧誘をしないオンライン専門の商品取引会社ドットコムモディティを楽天株式会社と松井証券株式会社の出資・支援により起業して、自らは取締役副社長を務めていた車田直昭が、8月18日付で代表取締役社長に就任いたしました。

車田直昭の代表取締役社長就任は、霞ヶ関の官僚がかつての所管業界で自ら起業し、社長になるという業界でも初の事例であり、官僚出身者の転身としても稀有な事例であります。

ドットコムモディティ株式会社は、顧客への勧誘を一切行わないという、これまでの商品取引会社においては異例のマーケティングを展開しながら、2005年5月の開業以来口座開設者が着実に増大し、1月当りの出来高は、2005年5月の976枚から2006年7月には58,321枚へと1年強で60倍に増大しています。

ドットコムモディティ株式会社は、「顧客志向の貫徹」を企業理念に掲げ、理念体现の結果として日本において最もお客様に信頼される会社(=委託者数第1位)、最もお客様に利用される会社(=委託出来高第1位)となることを目指しております。

車田直昭の代表取締役社長就任により、一層のサービス向上に努めてまいります。

## &lt;プロフィール&gt;

車田 直昭 (くるまだ なおあき) 1960年10月生まれ 45歳

1983年3月 東京大学(法学部)卒業

1983年4月 通商産業省入省

1988～90年 商務室室長補佐

商品取引業界について、それまでの抑制から振興に政策方針を転換した商品取引所法改正を実現。停滞していた新規上場を実現するため、試験上場制度を導入、同制度によりアルミが上場。

1996～99年 商務室長

手数料自由化、新規上場容易化を内容とした商品取引所法改正を実現。

特に、低手数料、顧客本位の取引を可能にするオンライン取引によって商品先物取引の変革が実現すると確信し、オンライン取引についてはその普及のため証券(99年10月)より早い手数料自由化を実現(99年1月)。

手がけた法改正を足がかりに大型商品である石油の上場を準備。

税制改正において、これまで総合課税となっていた委託者税制を証券と同様の分離課税に改正する道筋を立てる。

2004年8月

オンライン取引による市場拡大を期待していたが、強引な勧誘などによるマイナスイメージがなかなか消えず、オンライン取引の普及が低調であることから、自らプレーヤーとなり変革を実現しようと、21年間勤めた経済産業省を退職。

2005年1月

楽天、松井証券の出資・支援を得て、ドットコムデティ株式会社を創業。取締役副社長就任。

2005年5月

ドットコムデティ株式会社開業。

2006年8月

ドットコムデティ株式会社代表取締役社長就任。

本件へのお問合せにつきましては、下記までお願いいたします。

**取材申込み等、**

**報道関係の方からのお問合せ：**

**ドットコムデティ株式会社 総務部 森**

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-21-8 セラ51ビル

TEL:03-5447-3025 FAX:03-5447-3026

**お客様からのお問い合わせ：**

**ドットコムデティ カスタマーサービスセンター**

TEL:0120-117-211 (平日8:30～17:00)

E-Mail: [customer@commodity.co.jp](mailto:customer@commodity.co.jp)

URL: <http://www.commodity.co.jp/>